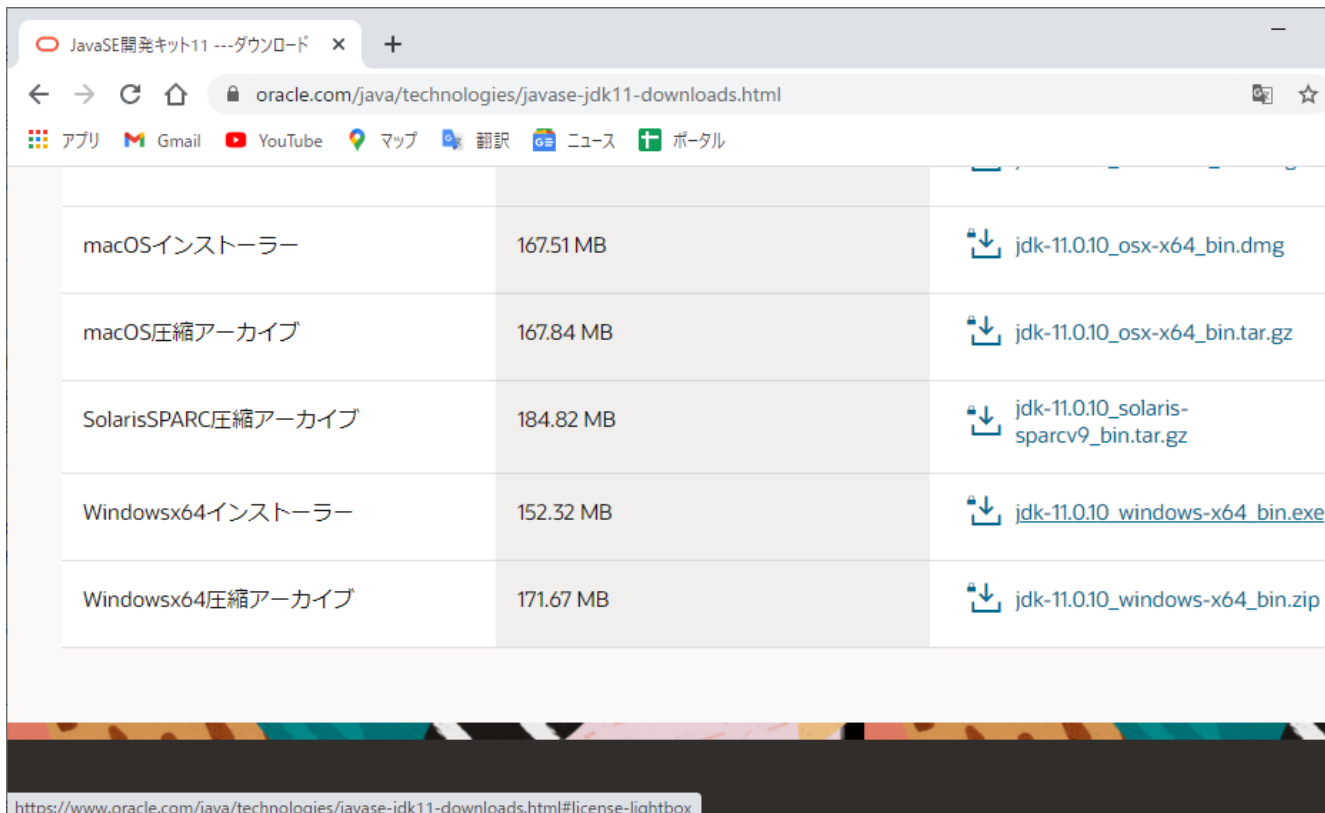


VSCodeでSpringBoot-REST環境を構築

1. Windowsにopenjdkをインストール

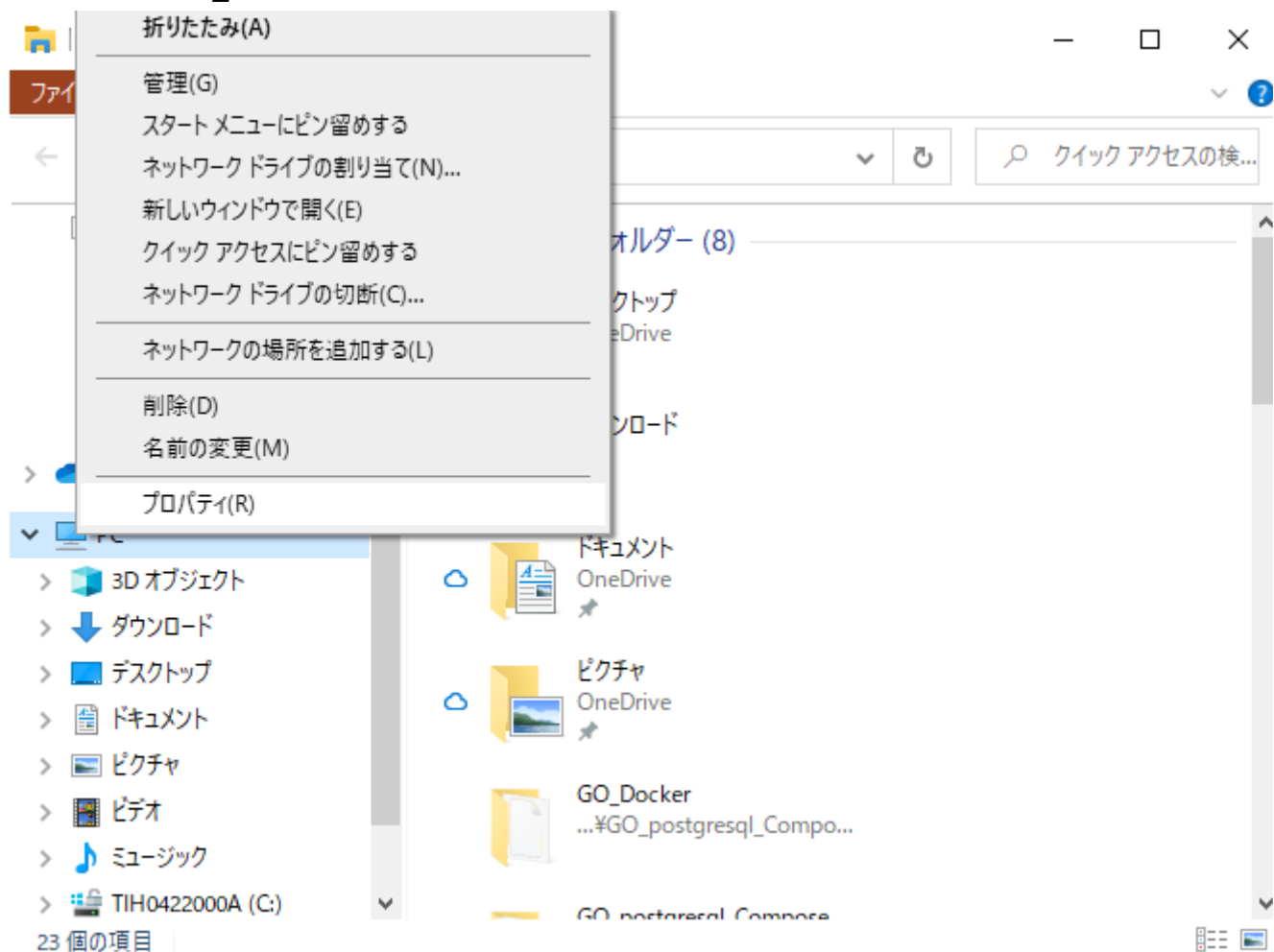
- a. 「<https://www.oracle.com/java/technologies/javase-downloads.html>」へアクセス。JDKをダウンロード。解凍。(バージョン8)。※ Oracleプロフィールへのサインインを途中で求められる



- b. デフォルトでインストールする。(止まっているように見えたら、裏のwindowを探す)



- c. 環境変数にJAVA_HOMEを追加



システム

← → ↓ ↑

システム

コントロール パネル

システムとセキュリティ

システム

▼

🔄

🔍 コントロール

コントロール パネル ホーム

🛡️ デバイス マネージャー

🛡️ リモートの設定

🛡️ システムの保護

🛡️ システムの詳細設定

コンピューターの基本的な情報の表示

Windows のエディション

Windows 10 Pro

© 2019 Microsoft Corporation.
All rights reserved.



Windows 10

システム

製造元: Dynabook株式会社

プロセッサ: Intel(R) Core(TM) i5-8265U CPU @ 1.60GHz 1.80 GHz

実装メモリ (RAM): 8.00 GB (7.77 GB 使用可能)

システムの種類: 64 ビット オペレーティング システム、x64 ベース プロセッサ

ペンとタッチ: このディスプレイでは、ペン入力とタッチ入力は利用できません

Dynabook株式会社 サポート

Web サイト: [オンライン サポート](#)

コンピューター名、ドメインおよびワークグループの設定

コンピューター名: LAPTOP-TORJ7E4J

フル コンピューター名: LAPTOP-TORJ7E4J

コンピューターの説明:

ワークグループ: WORKGROUP

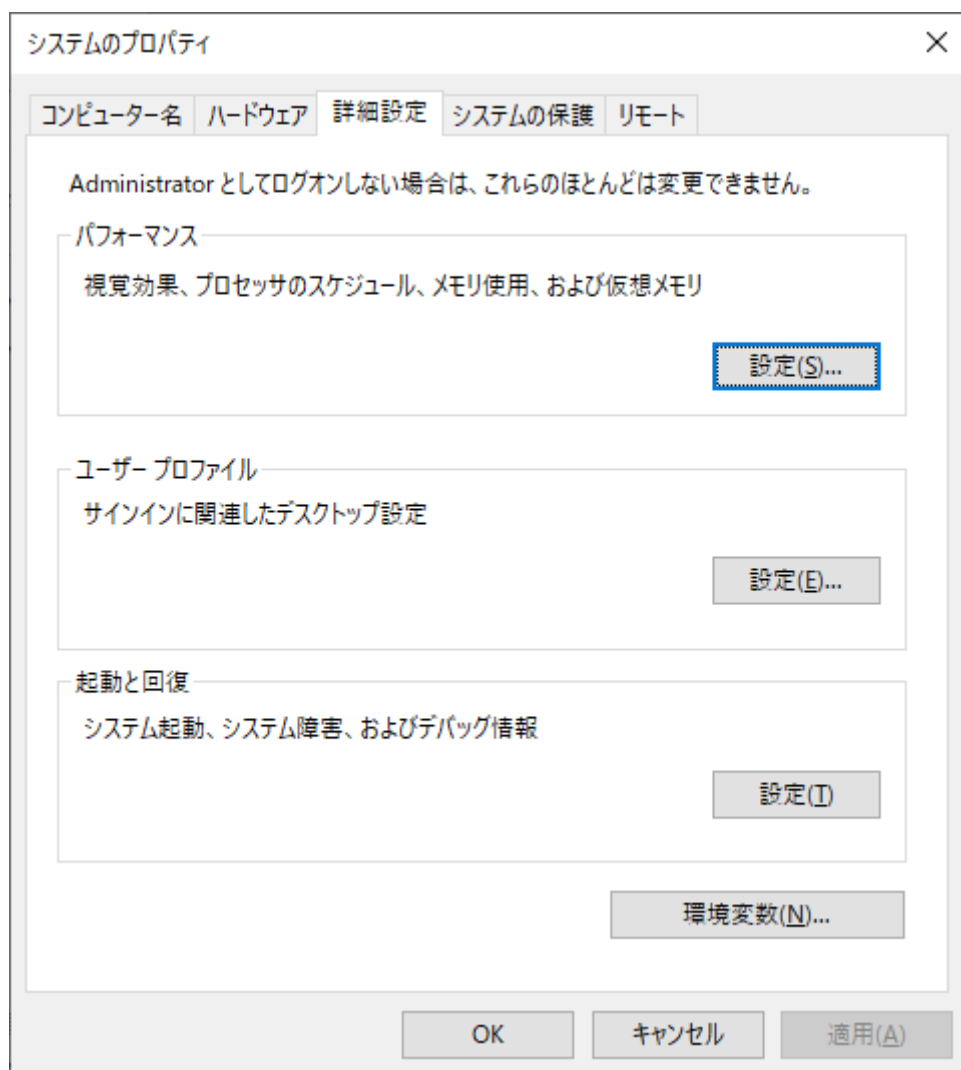
🛡️ 設定の変更

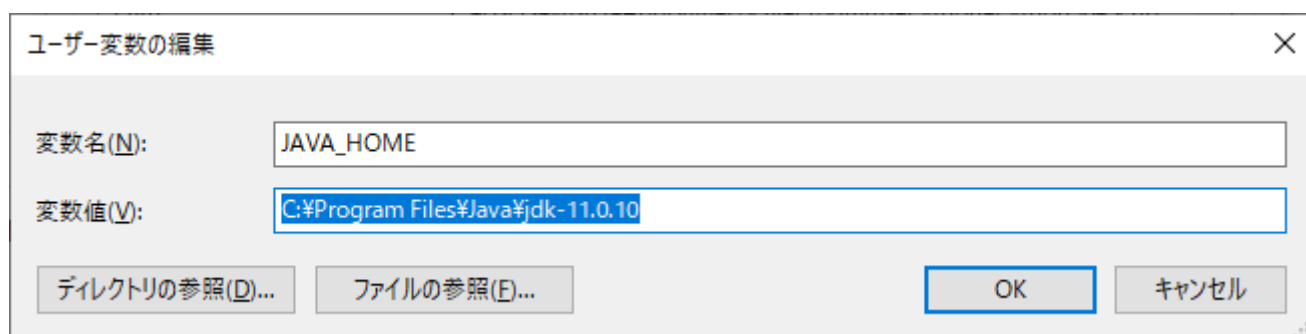
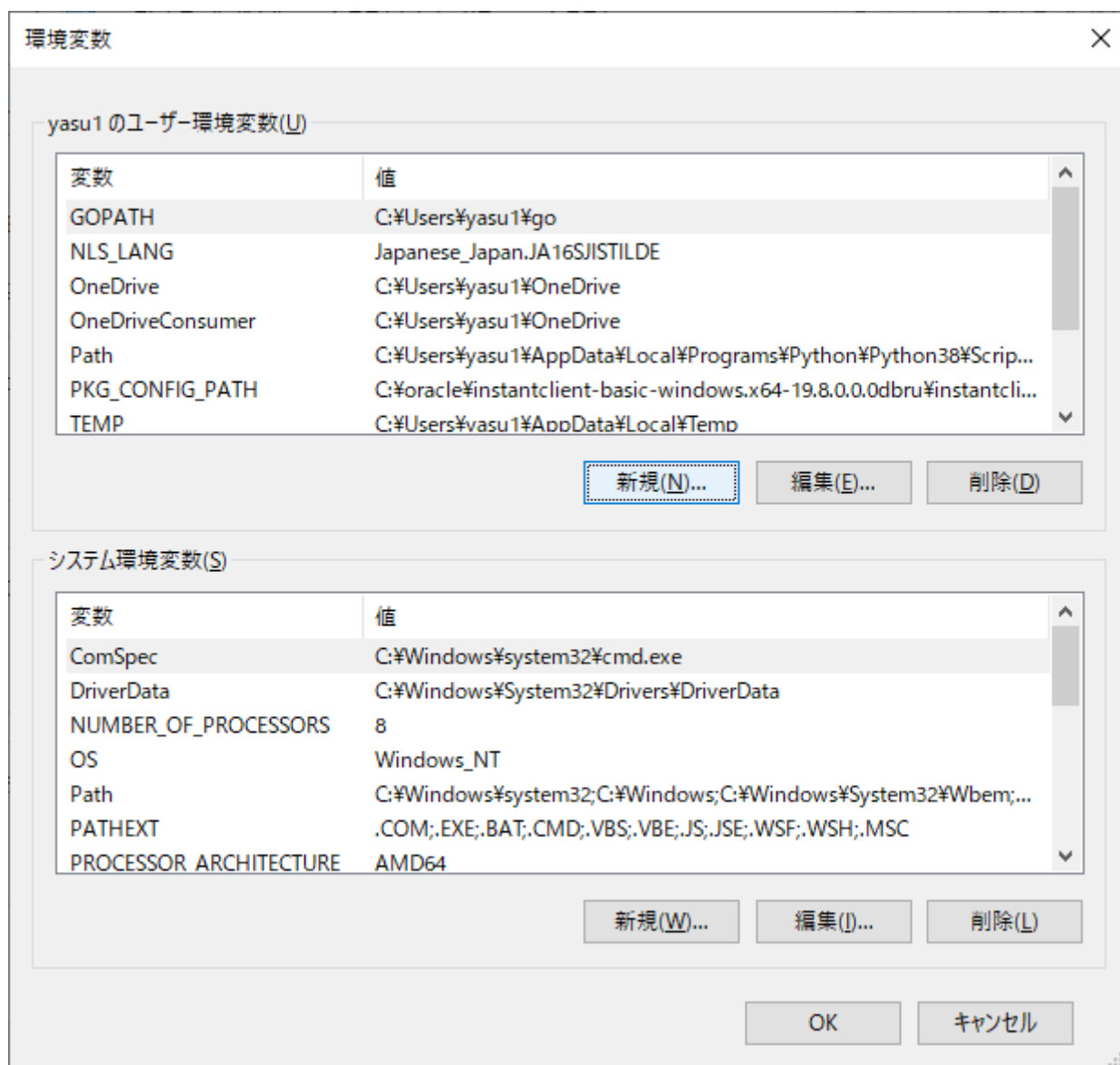
関連項目

セキュリティとメンテナンス

Windows ライセンス認証

3





環境変数

yasu1 のユーザー環境変数(U)

変数	値
GOPATH	C:\Users\yasu1\go
OneDrive	C:\Users\yasu1\OneDrive
OneDriveConsumer	C:\Users\yasu1\OneDrive
Path	C:\Users\yasu1\AppData\Local\Microsoft\WindowsApps;;C:\Users...
TEMP	C:\Users\yasu1\AppData\Local\Temp
TMP	C:\Users\yasu1\AppData\Local\Temp

新規(N)...

編集(E)...

削除(D)

システム環境変数(S)

変数	値
ComSpec	C:\Windows\system32\cmd.exe
DriverData	C:\Windows\System32\Drivers\DriverData
NUMBER_OF_PROCESSORS	8
OS	Windows_NT
Path	C:\Windows\system32;C:\Windows;C:\Windows\System32\Wbem;...
PATHEXT	.COM;.EXE;.BAT;.CMD;.VBS;.VBE;.JS;.JSE;.WSF;.WSH;.MSC
PROCESSOR_ARCHITECTURE	AMD64

新規(W)...

編集(I)...

削除(L)

OK

キャンセル

- d. コマンドプロンプトでjava versionが確認できればインストールOK

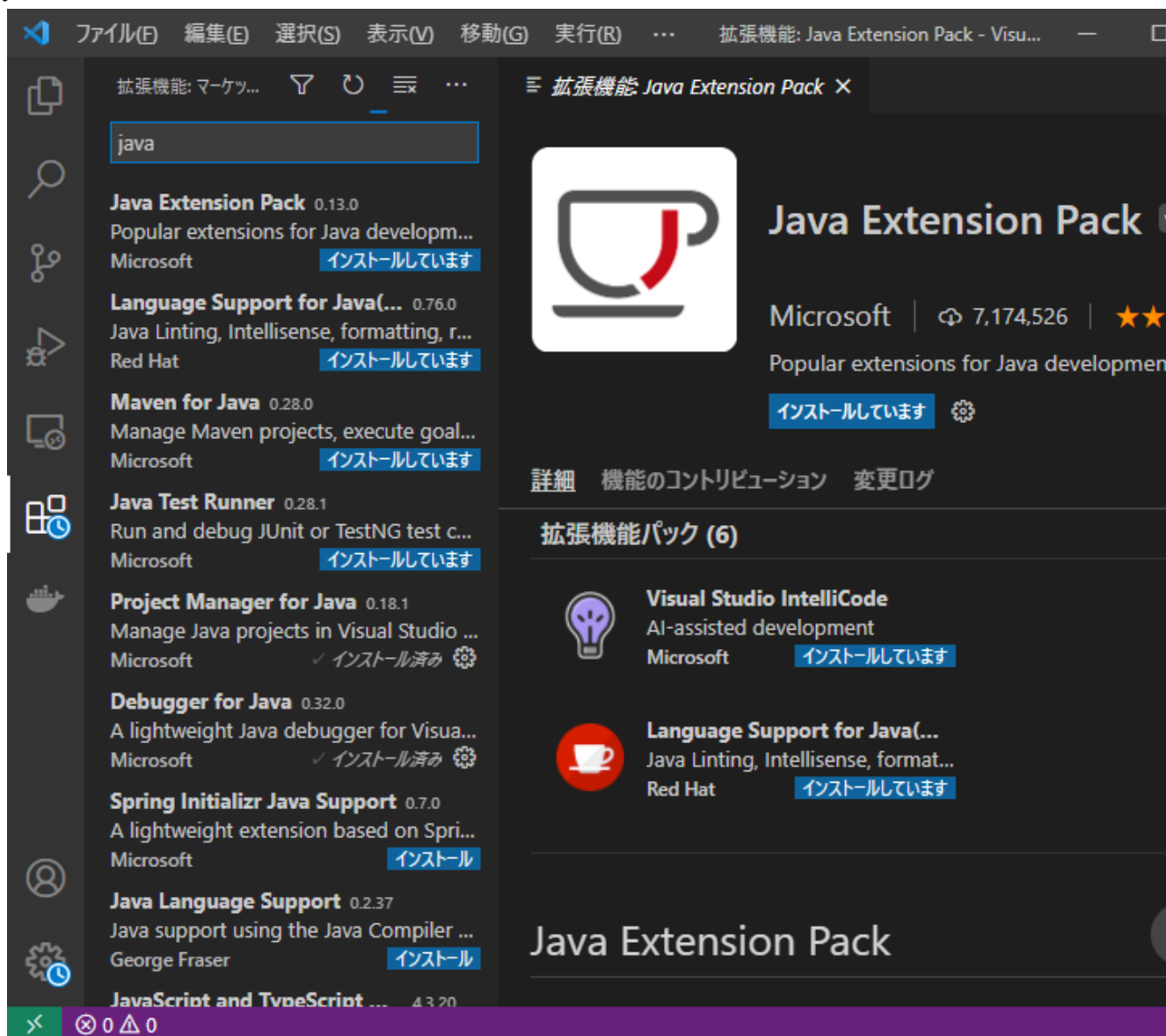
```
C:\Windows\system32\cmd.exe
Microsoft Windows [Version 10.0.18363.1440]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\yasu1>java -version
java version "11.0.10" 2021-01-19 LTS
Java(TM) SE Runtime Environment 18.9 (build 11.0.10+8-LTS-162)
Java HotSpot(TM) 64-Bit Server VM 18.9 (build 11.0.10+8-LTS-162, mixed mode)

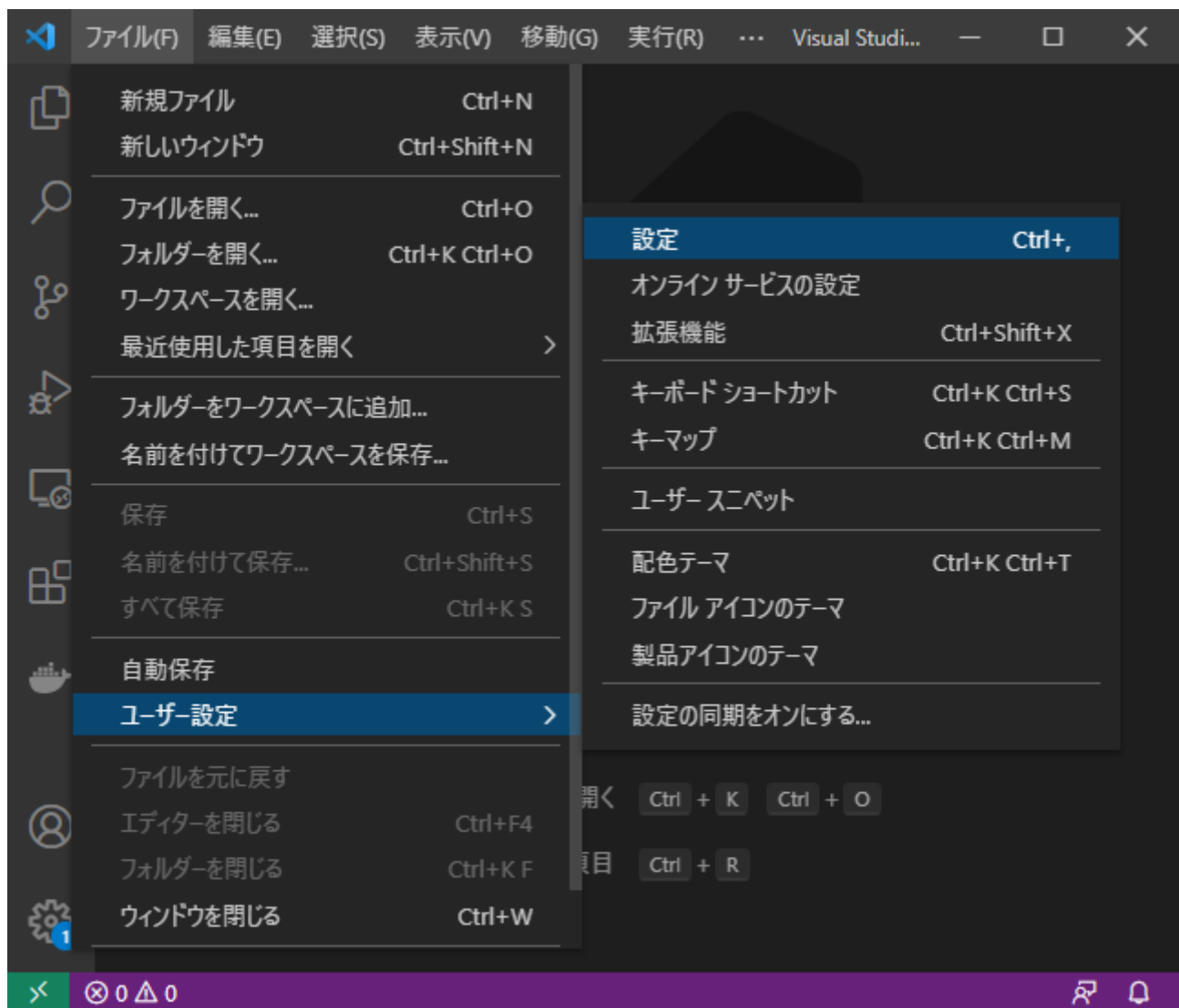
C:\Users\yasu1>_
```

2. Visual Studio Codeにjava言語用に設定

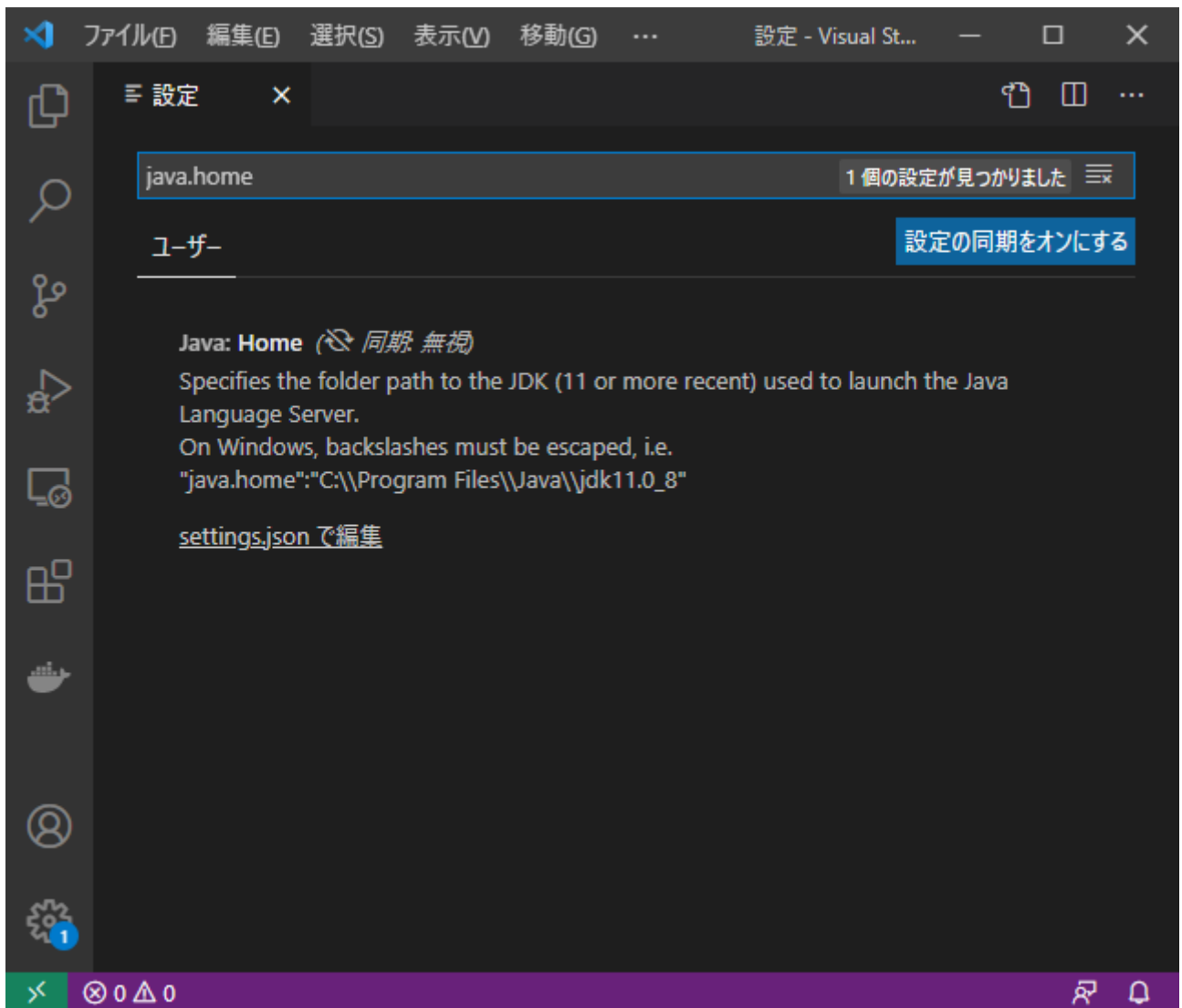
- a. java言語拡張機能をインストール



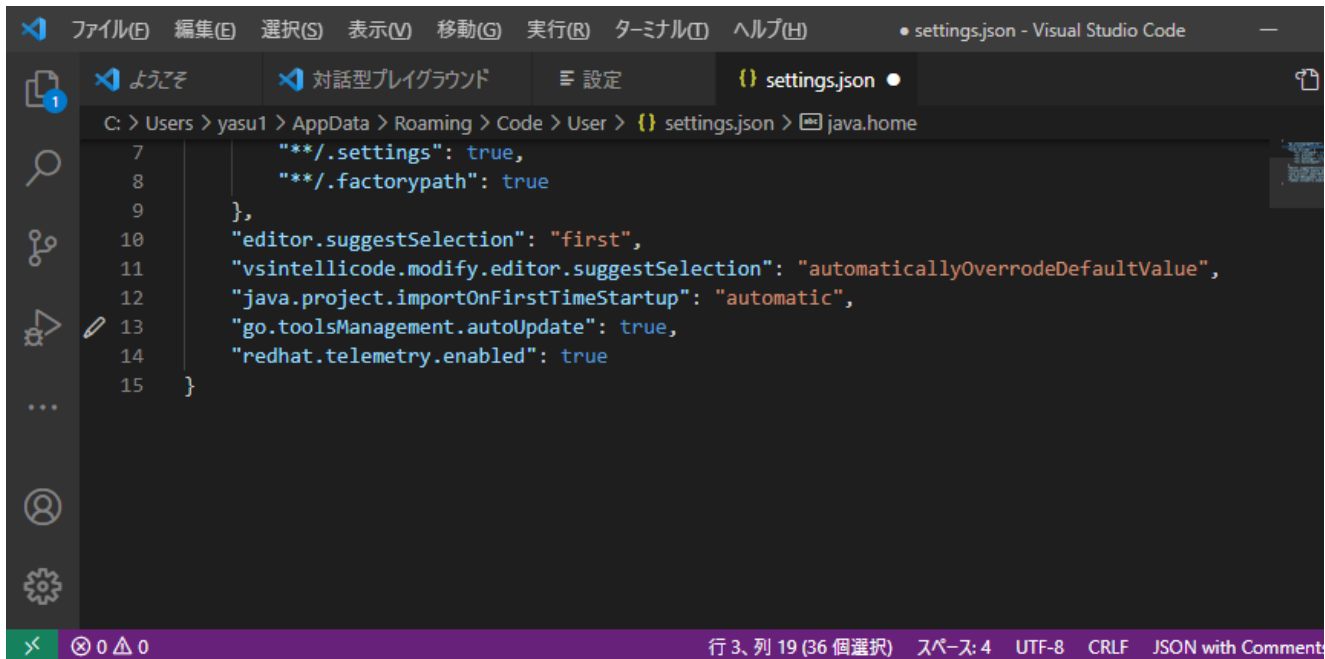
- b. VSCodeでjavaの設定



c. java.homeを入力し、settings.jsonで編集をクリック



- d. java.homeに"C:\\Program Files\\Java\\jdk-11.0.10"と入力し、VSCoodeを再起動。



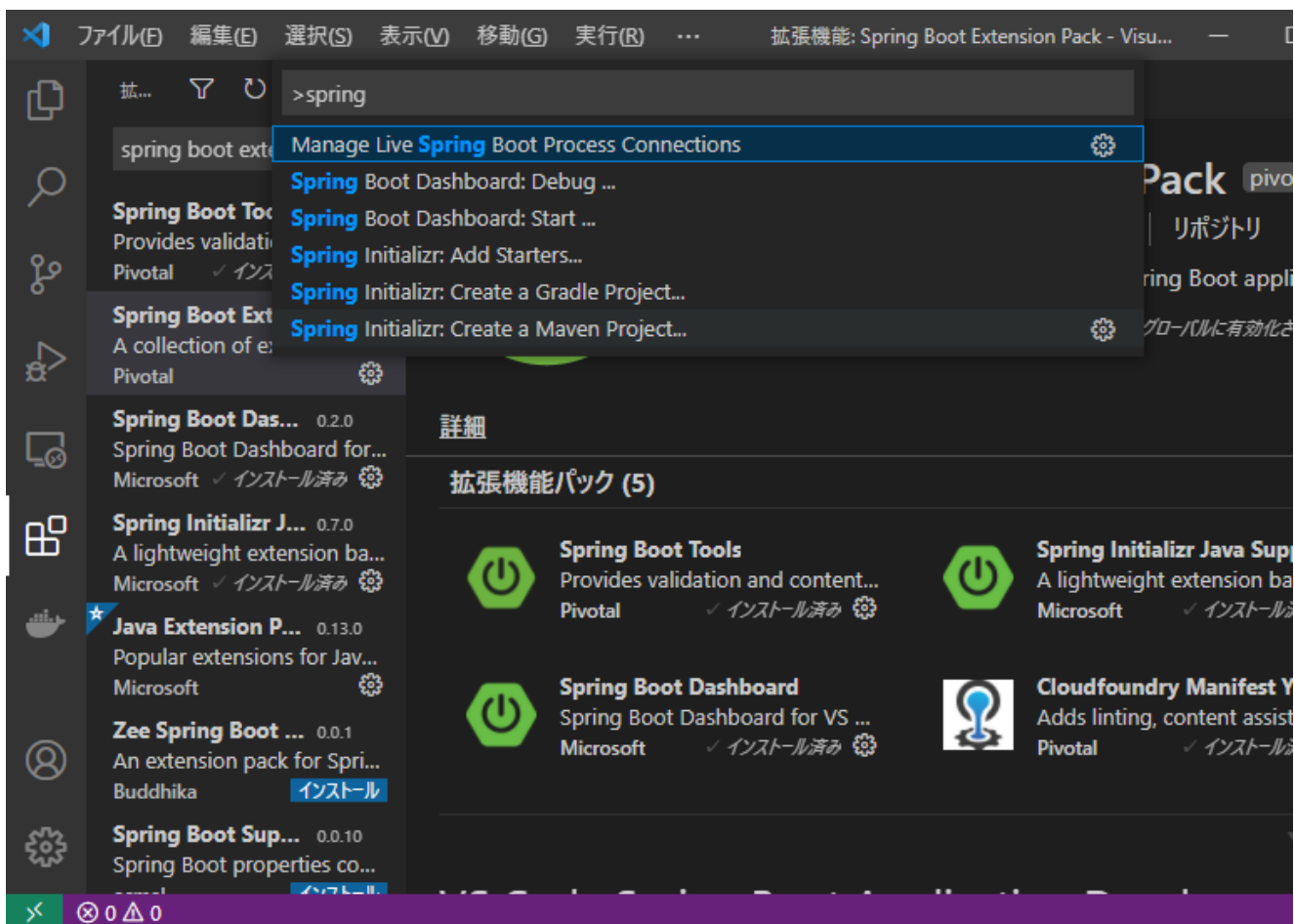
3. Visual Studio CodeにSpring Boot用に設定
 a. Spring Boot拡張機能をインストール



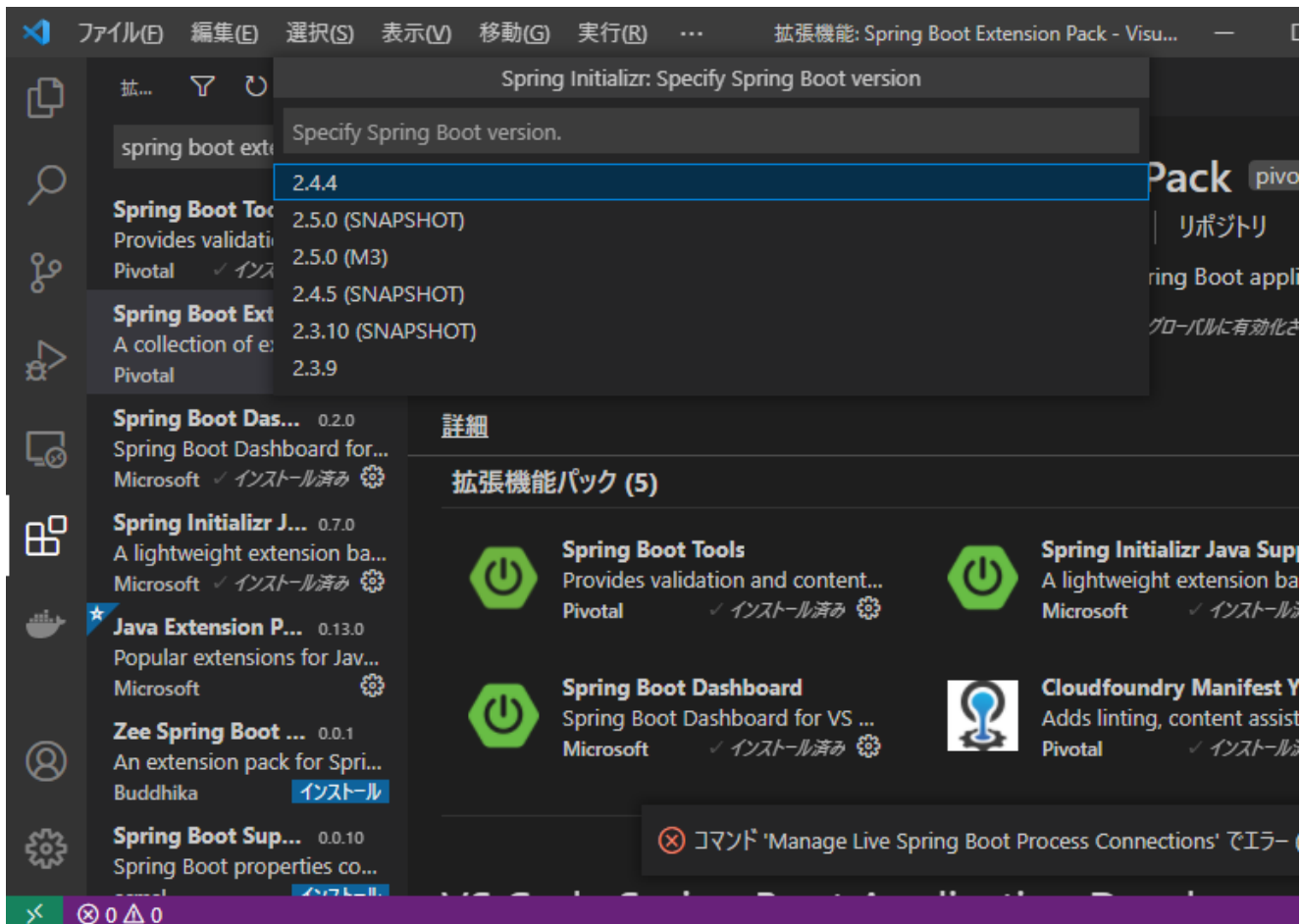
b. 「表示」―「コマンドパレット」をクリック



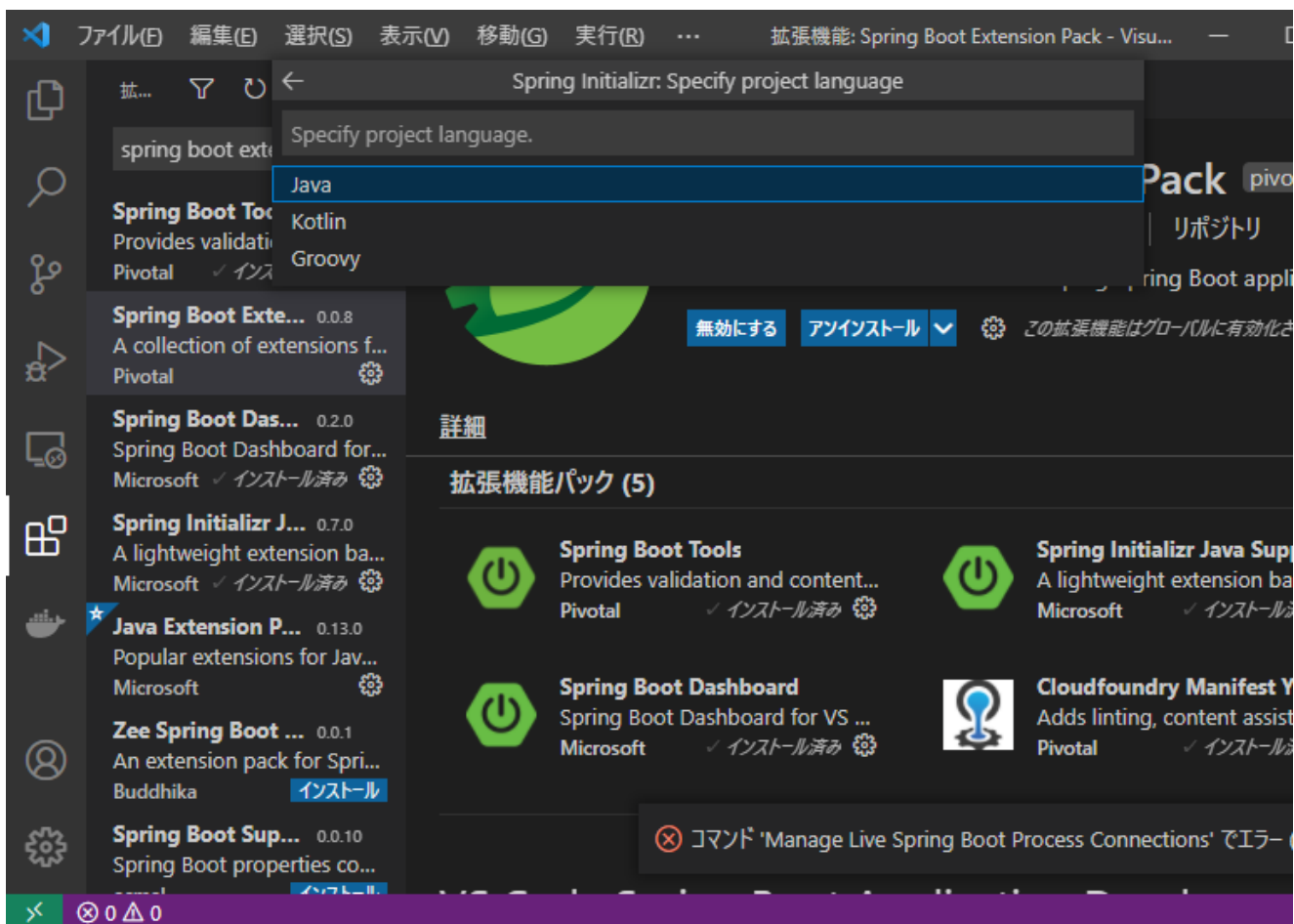
c. 「spring」と入力して、「Spring Initializr: Create a Maven Project...」を選択



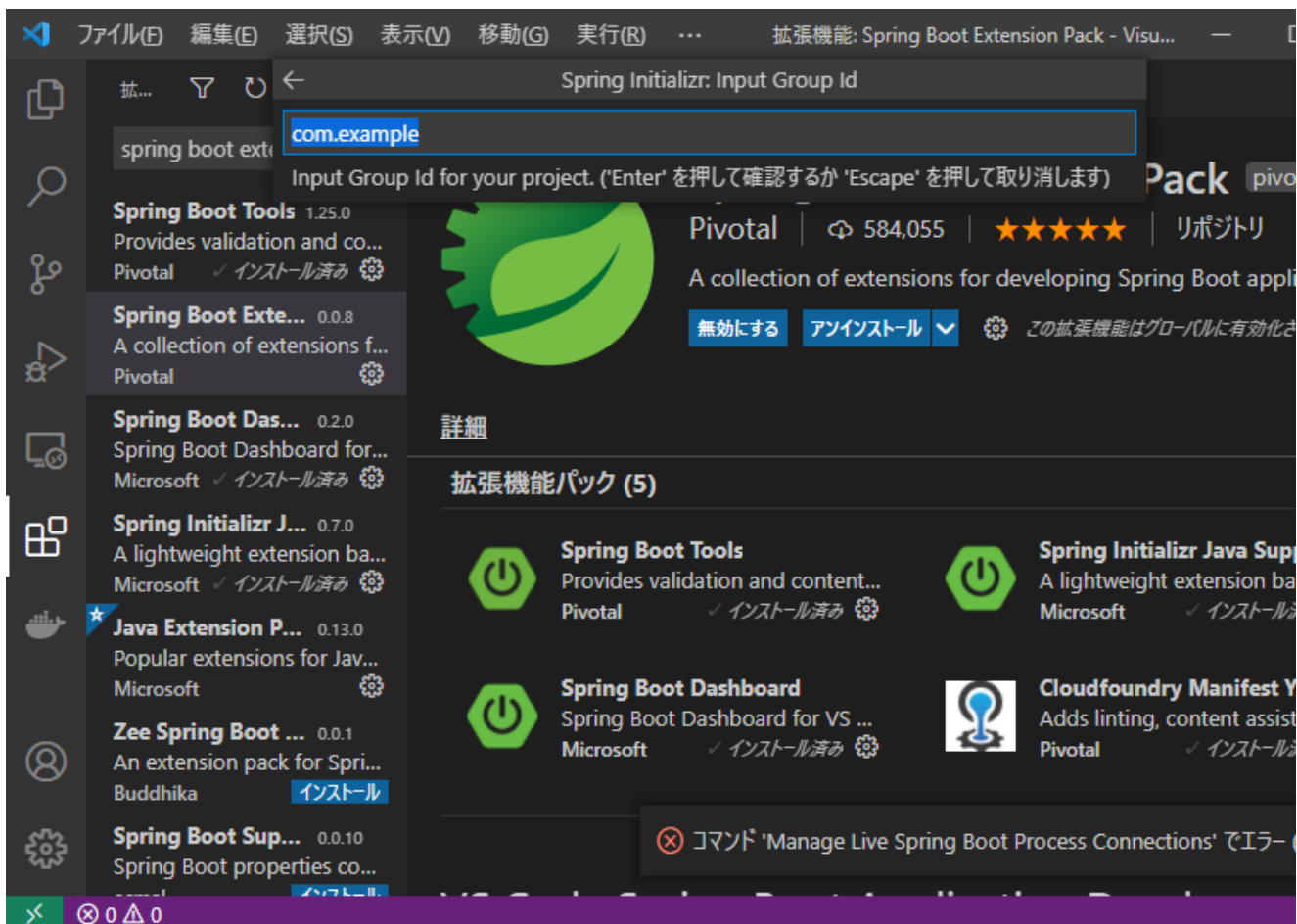
d. springのバージョンを選択



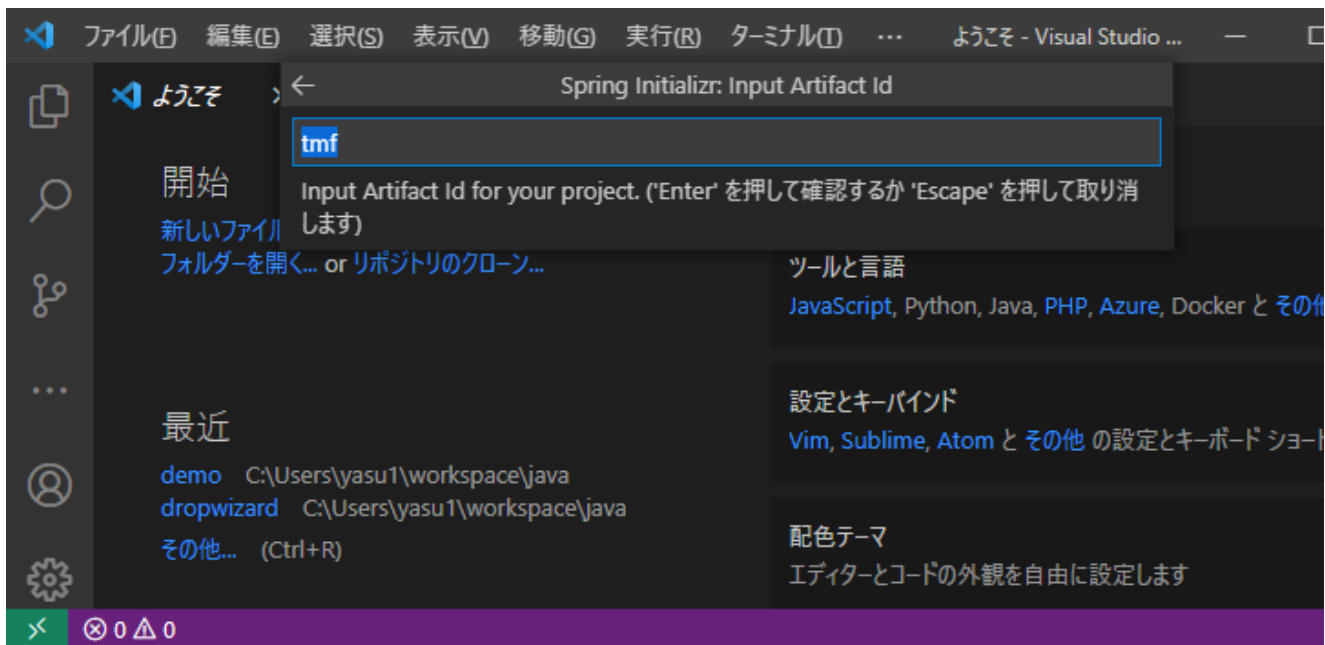
e. javaを選択



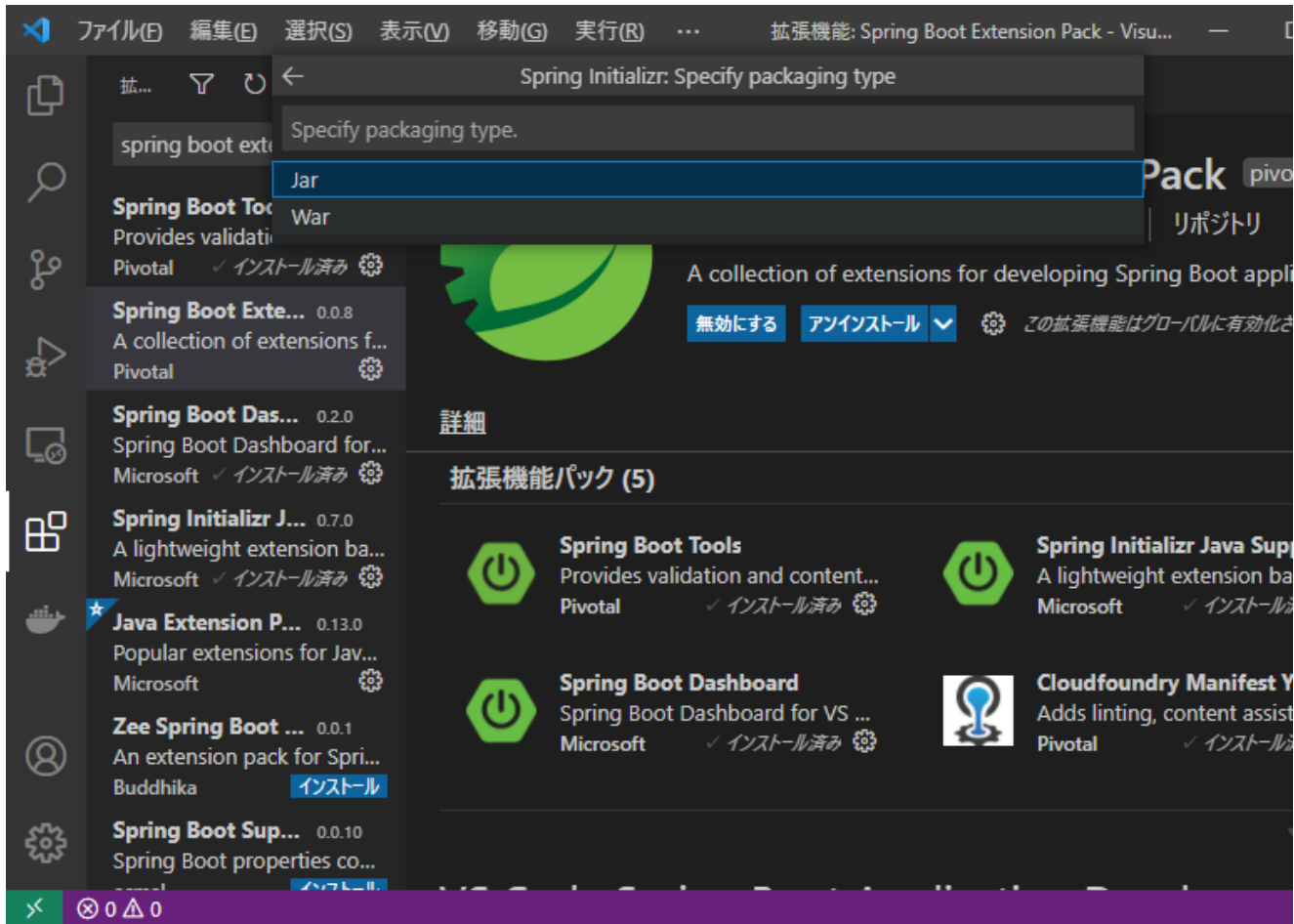
f. パッケージ名を入力



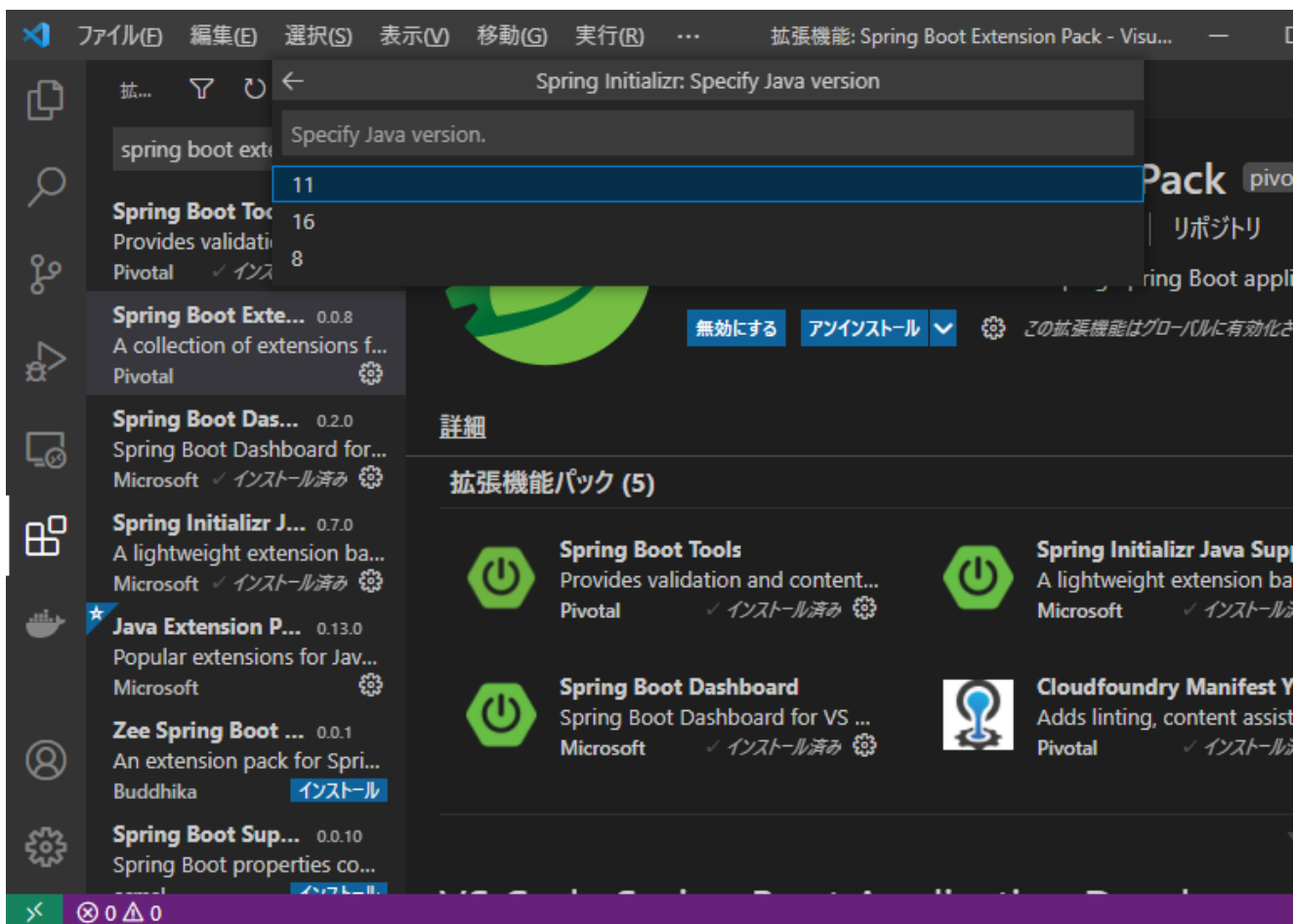
g. プロジェクト名を入力 (tmfとしておく)



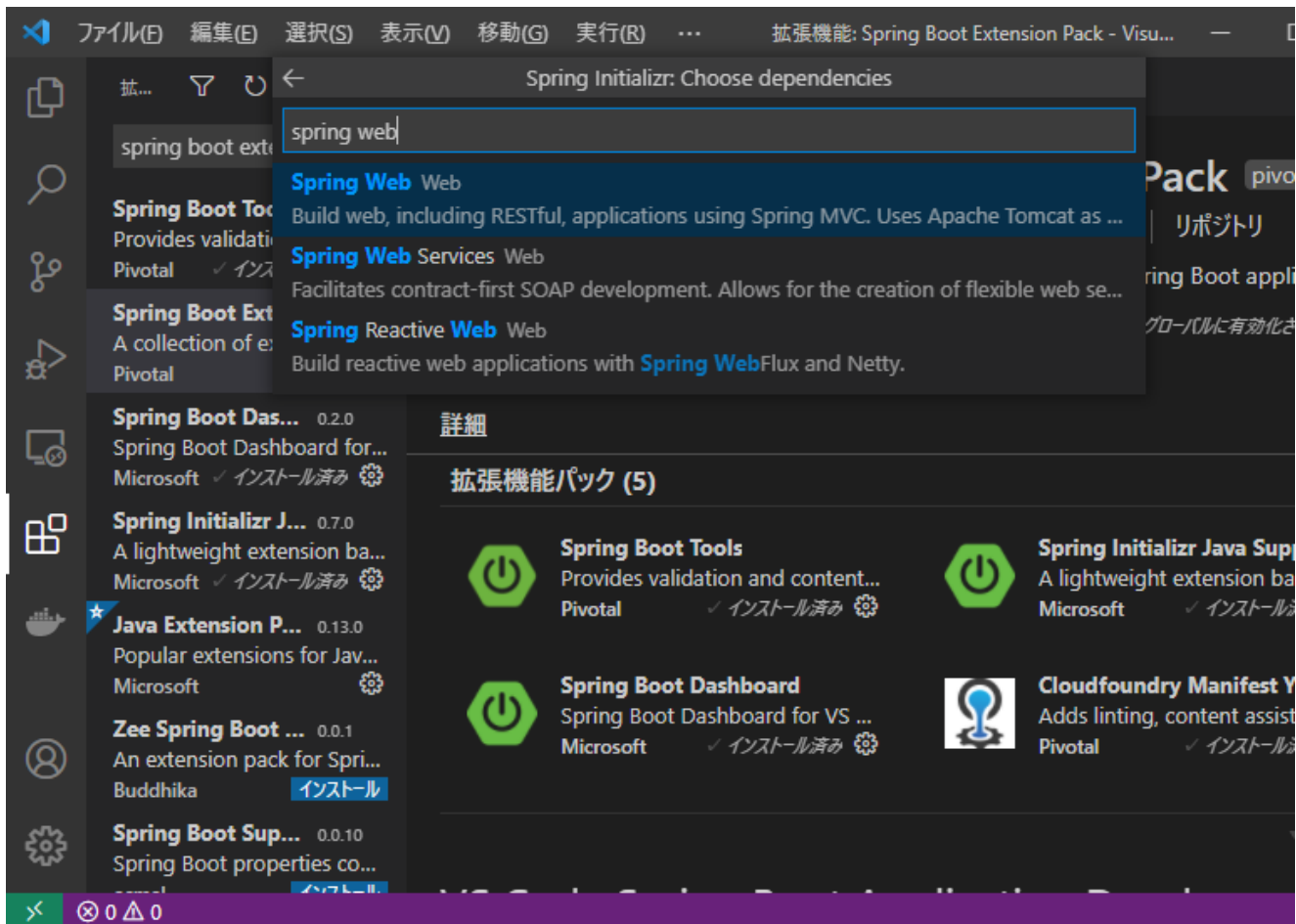
h. Jarを選択



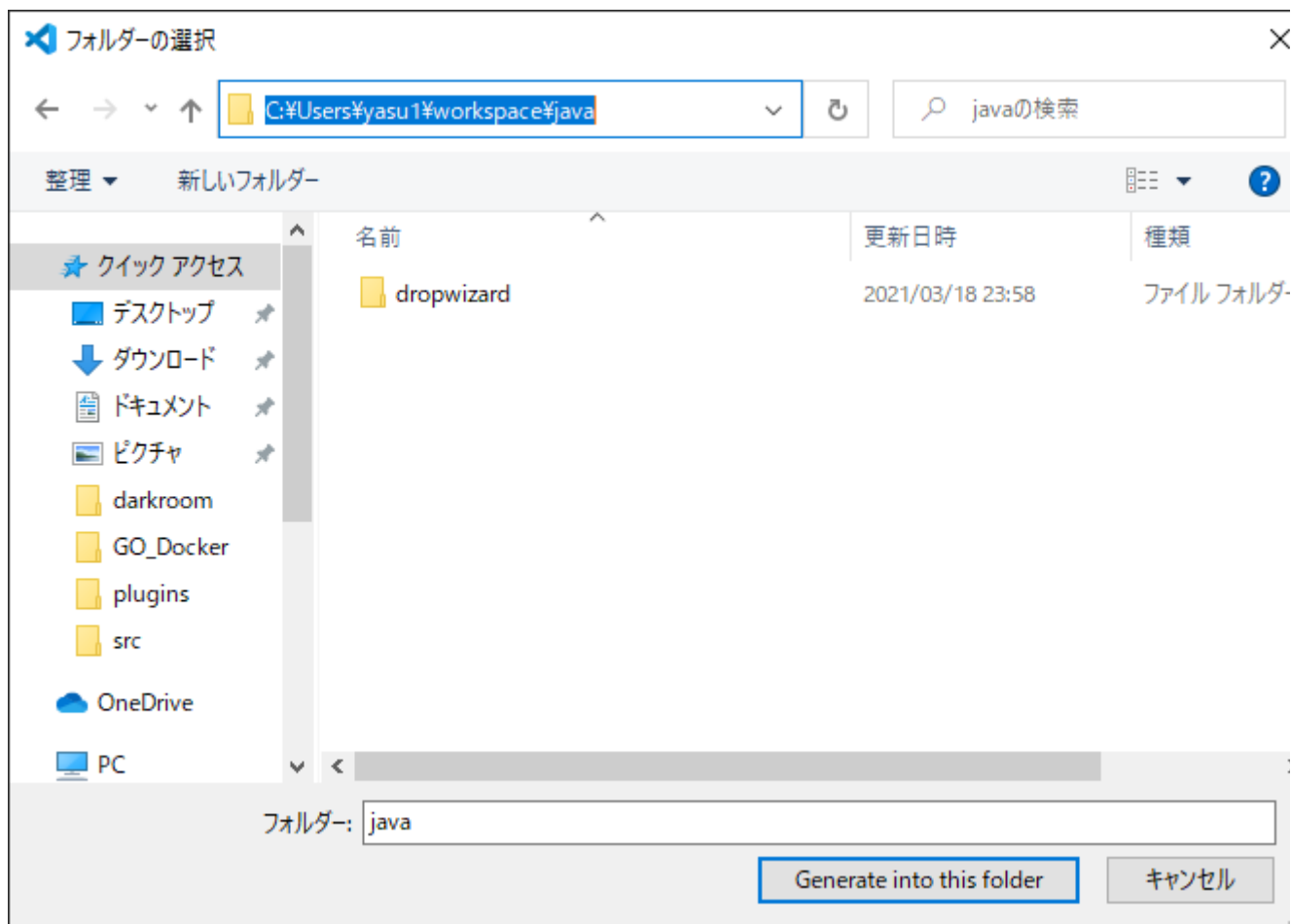
i. サポート中の最新バージョンの「11」を選択



- j. 依存関係を選択「Spring Web」を選択し、Enterを押す



- k. 「C:\Users\yasu1\workspace\java」を選択し「Generate into this folder」をクリック

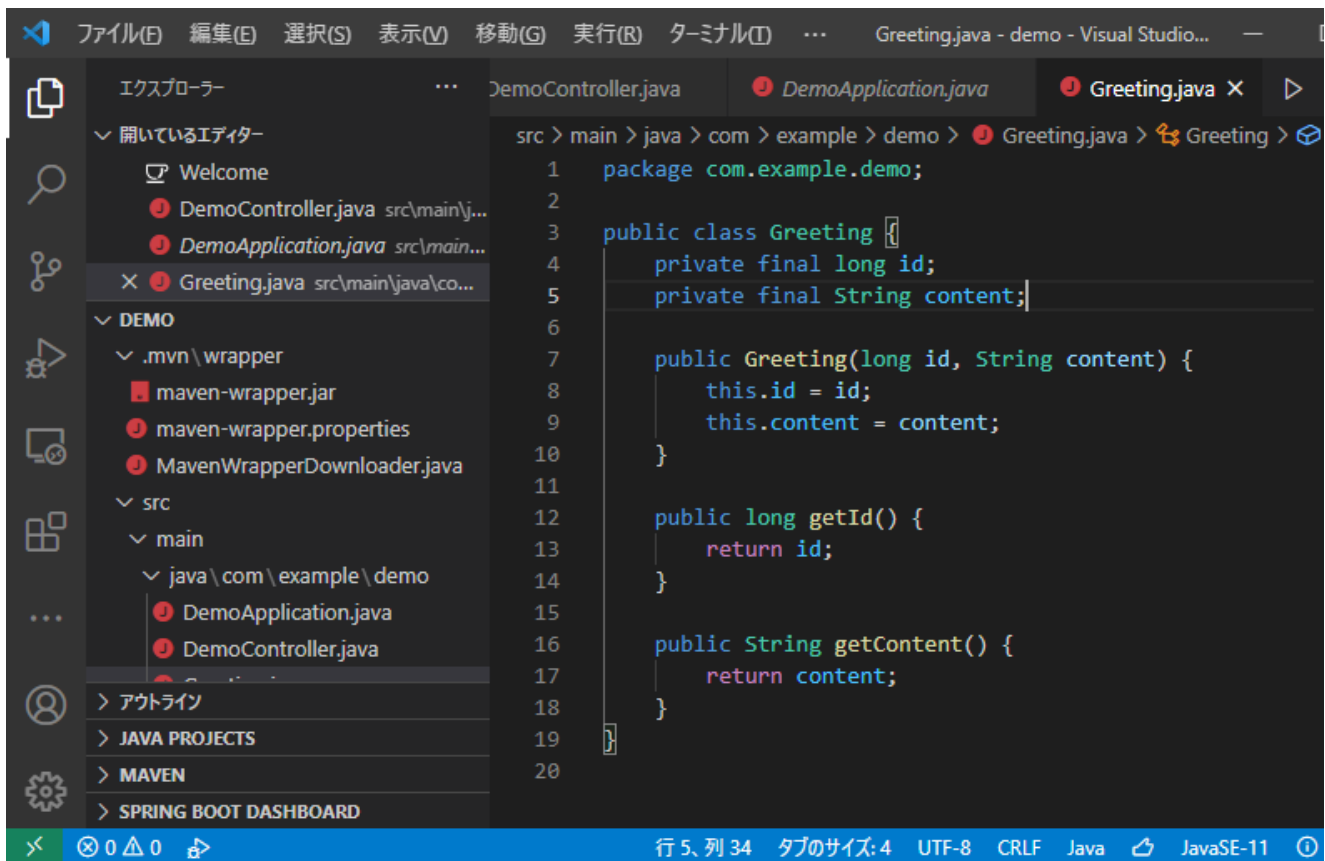


I. 「Open」をクリック

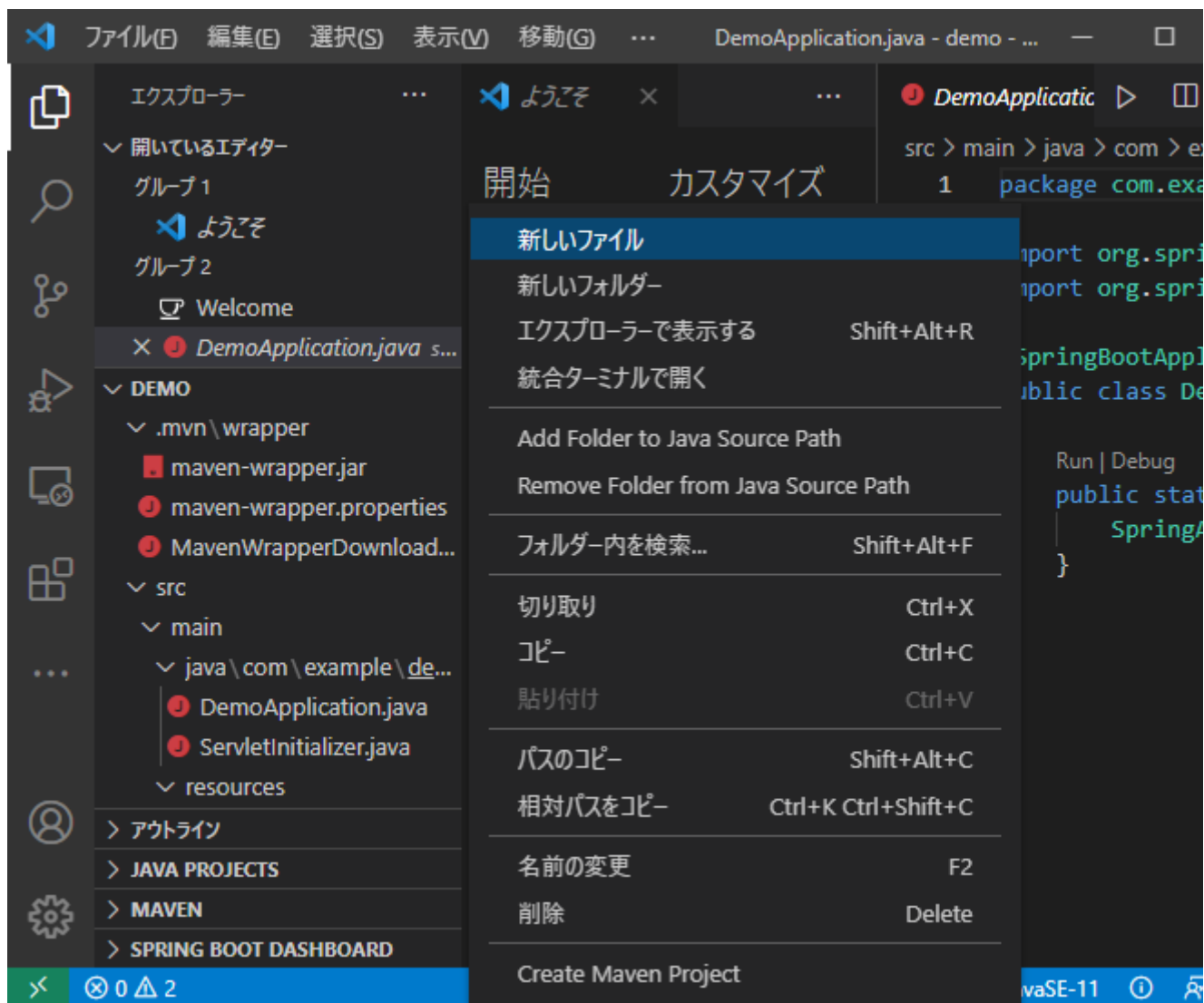


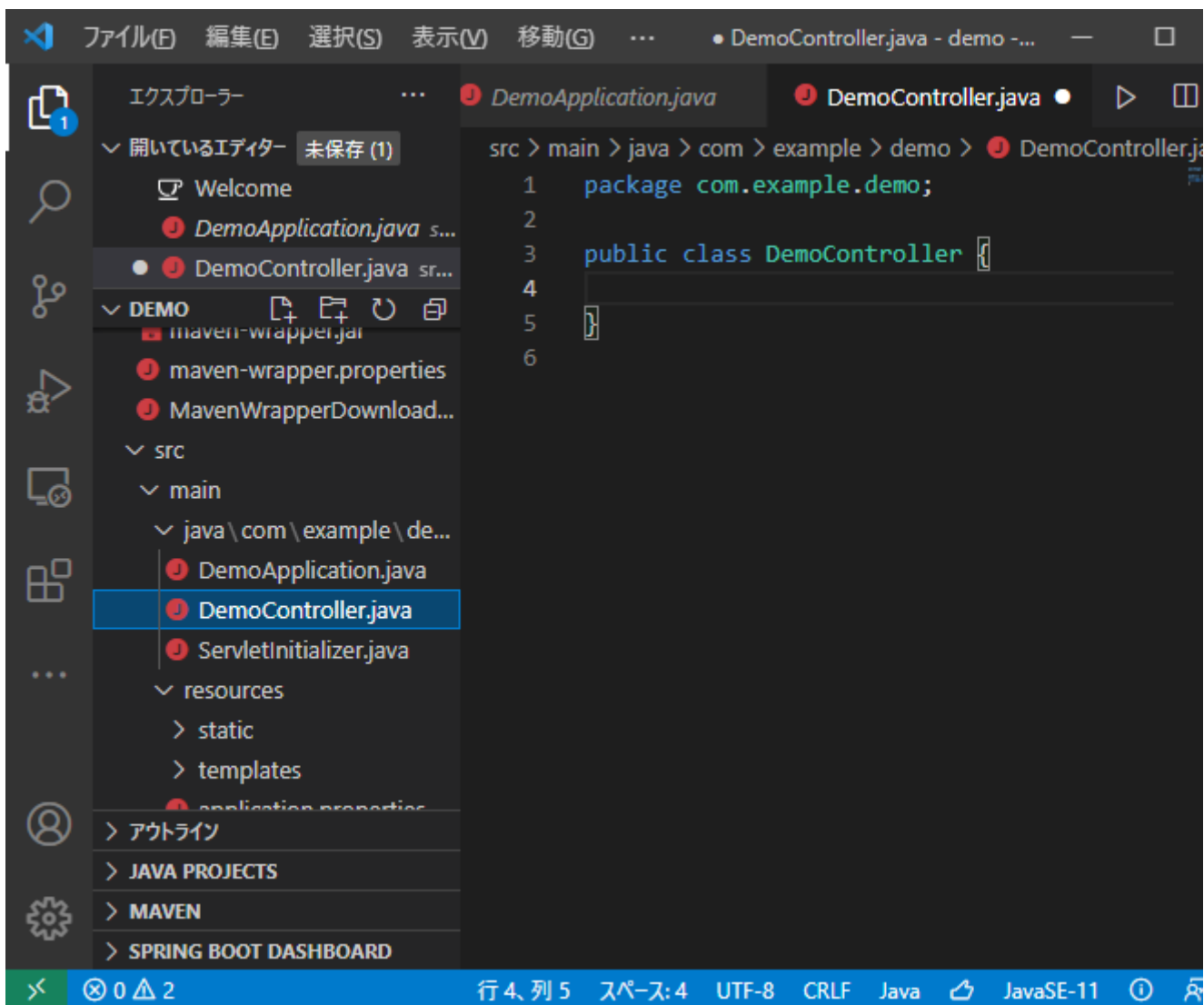
4. ソースを改修

- a. プロジェクトのフォルダ「java\com\example\demo」を右クリック→「新しいファイル」をクリック。「Greeting.java」を追加。

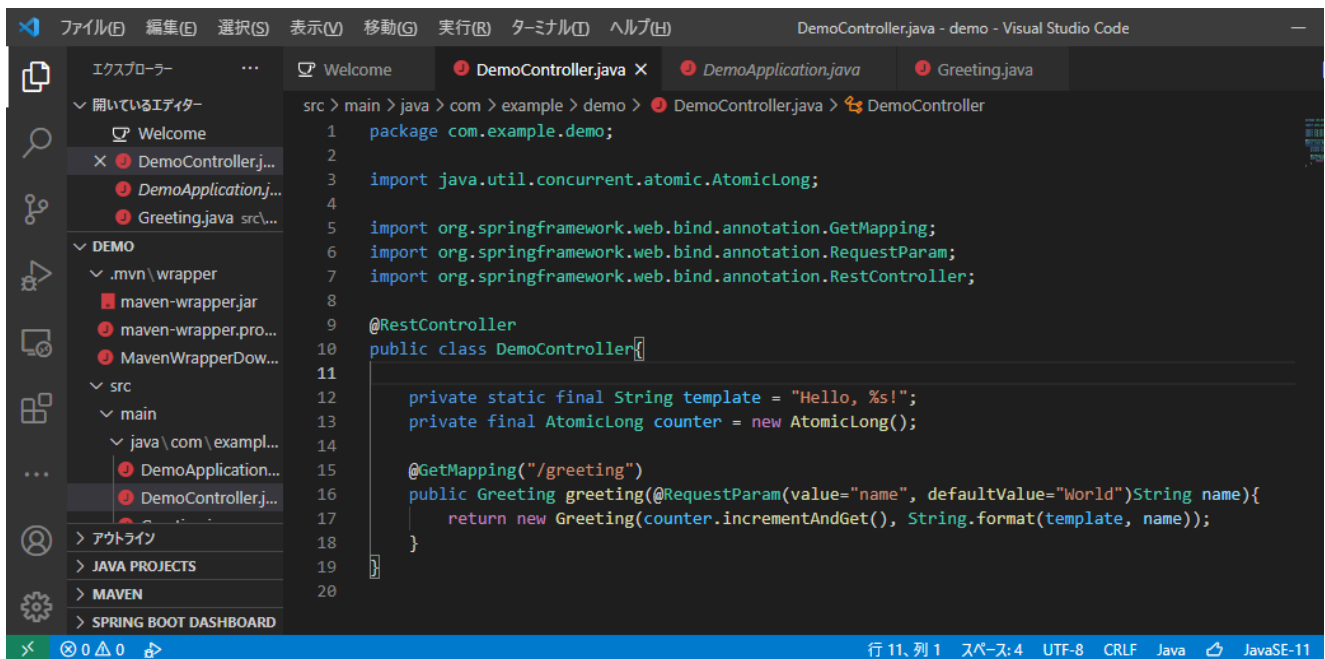


- c. プロジェクトのフォルダ「java\com\example\demo」を右クリック。「新しいファイル」をクリック。「DemoController.java」を追加。



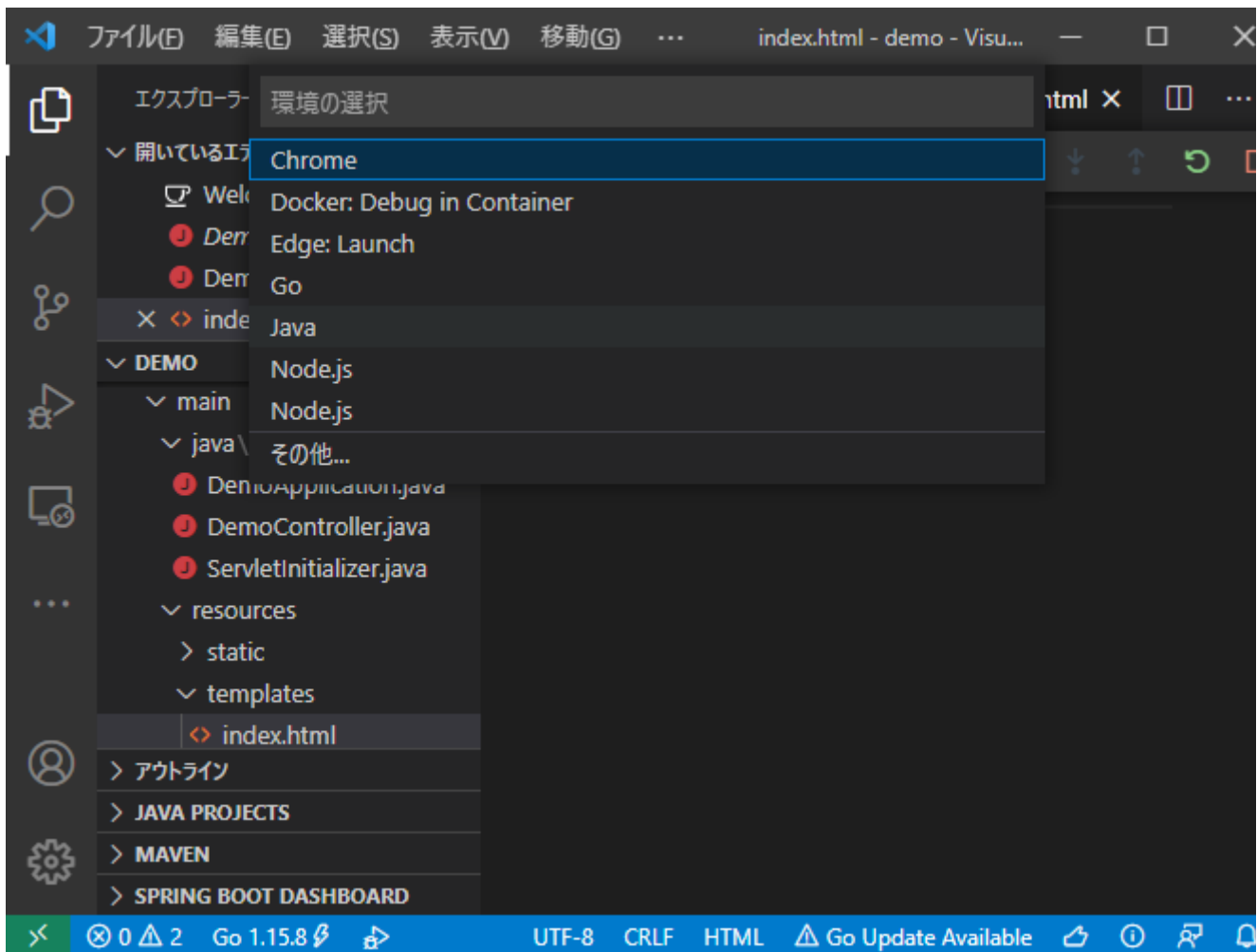


d. コントローラーファイルを編集



5. 環境構築の確認

a. 「F5」を押し、「Java」を選択



- b. ブラウザから「<http://localhost:8080/greeting>」と入力し、以下のように表示されればOKです。

